

平成 26 年度 事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日より平成 27 年 3 月 31 日まで

1. 事業実施の方針と成果

事業実施の方針	事業の成果
<p>平成 26 年度は、                      (1) 環境問題改善に関するコンサルティング事業として、昨年度に引き続き EA21 の普及促進、さらに宇都宮市・栃木県の環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援活動を継続する。また、ISO14001 と EA21 に関連したマネジメントシステムの研修会を継続開催する。さらに、各商工会議所等との協働や、栃木県等が主催、主管する環境関連施策へ積極的に協力参加する。</p>	<p>(1) コンサルティング事業では、                      ・栃木県主催による「EA21 普及セミナー」への講師派遣を実施した。「自治体イニシアティブ・プログラム」は、今年度は参加企業数が規定に満たないため中止となった。                      ・宇都宮市及び栃木県の環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援活動を実施した。                      ・2 回目の「栃木県内各市町の環境マネジメントシステム取組状況」のアンケート調査を実施した。                      ・ISO14001 審査員の CPD 1 日コース研修会を実施した。</p>
<p>(2) 環境に関する講演会、イベント等の企画開催事業では、ホテル探勝会は継続開催し、鬼怒川自然観察会はカワラノギクを守る会との共催で実施する。また、福島県環境カウンセラー協会との交流会または支援事業、新エネルギー見学会や栃木の優れた自然の観察会等も検討する。さらに、夢大地応援団ボランティア活動は継続し、市民活動や他団体との交流会を通して、環境保全の普及を図る。</p>	<p>(2) 企画開催事業では、                      ・昨年度に引き続き、「ホテル探勝会」を那須烏山市横枕地区で実施した。また、「鬼怒川自然観察会」は、平石地区「鬼怒川の自然に親しむ会」との共催で実施し、行政機関、環境関係の団体・個人との交流を通じた市民活動の充実を図った。                      ・福島県環境カウンセラー協会との交流事業は、都合により中止となった。                      ・「見学会」は、当初、那須塩原市の東日本道路公団で行っている「高速道路の法面植物を利用したバイオマス発電事業」を予定していたが、都合により来年度へ延期となったため、食品の安全をテーマとして、(株)カゴメ那須工場と生物多様性をテーマとして、東芝メディカルシステムズ(株)那須工場の 2 箇所を実施した。                      ・とちぎ夢大地応援団主催によるボランティア活動は、茂木町河又地区の里山遊歩道の整備作業に参加し、他団体との交流を図った。                      ・栃木の優れた自然の観察会については、検討を行ったが実施には至らなかった。                      ・環境学習会は 10 回開催し (通算 73 回)、会員相互の情報の共有化が図れた。</p>
<p>(3) 環境保全に関する助言、提言事業では、「農地・水保全管理支払交付金事業」への継続支援、また、前年度に引き続き、企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援を行う。</p>	<p>(3) 環境保全対策事業支援では、                      ・今年度も「農地・水保全管理支払交付金事業」(新名称:「多面的機能支払交付金事業」)の支援として、登録アドバイザー 6 名による「生き物調査支援」を延べ 17 件実施した。                      ・企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援を実施した。</p>

<p>(4) 環境教育支援事業では、団体、事業者等からの環境問題に関する講演等の要請には適任者を選任して随時対応する。また、ECU 主催事業についての支援を行う。</p>	<p>(4) 環境教育支援事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平石地区自治会からの要請で「ごはんを食べて地球を守ろう」のテーマで、田んぼ周りの環境保全の大切さを啓蒙した。</li> </ul>
<p>(5) 機関誌発行等による広報事業では、機関誌の発行、外部機関誌への投稿、ホームページによる情報発信、さらに各市町村主催の展示会等への出展により、当法人並びに環境カウンセラー制度の広報活動を充実させる。</p>	<p>(5) 広報事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機関誌「TECA NEWS」を第 44 号から第 47 号まで 4 回発行した。</li> <li>・TECA メーリングリストによる情報交換については、今後とも更なる活用を行うこととする。</li> <li>・外部機関誌への投稿では、引き続き「とちぎ法人会だより」及び「しもつけの心」へ投稿した。</li> <li>・展示会等への出展では、昨年度に引き続き、栃木県地球温暖化防止活動推進センター主催の「Eco テック&amp;ライフとちぎ 2014」及び宇都宮市主催の「もったいないフェア宇都宮 2014」への出展に参加した。</li> <li>・ホームページでの情報発信等を通して、環境保全への啓発と併せて、当法人及び環境カウンセラーの P R に努めた。</li> </ul>

## 2. 事業実施の結果

事業名	事業計画	事業実施結果
環境問題改善に関する カウンセリング 事業	<p>1) EA21の普及促進の継続 EA21 認証・登録制度の運用に伴い、「エコアクション21地域事務局とちぎ」と連携し、認証・登録の支援体制を維持し、更なるレベルアップを図る。 自治体イニシアティブ・プログラムの支援並びに登録コンサルタントによるコンサル支援を展開する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「EA21普及セミナー」支援実施日 H26年9月3日〔宇都宮市〕 H26年9月4日〔栃木市〕 講師 3日：中井、安場 4日：佐々木、堀、渡邊 受講事業者：23社</li> <li>・自治体イニシアティブ・プログラム 平成26年度は開催されなかった。</li> </ul>
	<p>2) 環境マネジメントシステム（EMS）適合性評価への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①引き続き、宇都宮市・栃木県のEMS適合性評価を支援する。</li> <li>②上記以外の自治体の環境マネジメントシステム導入状況を調査する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① EMS 適合性評価支援 ・「宇都宮市 ISO14001 外部監査」の実施 実施日：平成27年1月26日 内 容：市長と環境部の ISO14001 事務局の監査 従事者：今井、黒崎</li> <li>・「栃木県庁のEMS外部評価」の実施 実施日：平成26年10月～平成27年2月 従事者：今井、小林</li> <li>② 環境マネジメントシステム取組状況アンケート調査の実施 対 象：栃木県内25市町 実施日：平成27年2月</li> </ul>
	<p>3) 企業等からの専門家等の派遣要請への対応 要請があったときにその都度対応する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度は無し</li> </ul>
	<p>4) 研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①CPD研修 ISO14001 審査員（審査員補、審査員、主任審査員）を対象として、専門能力の継続的開発（CPD）に資する研修会を実施する。</li> <li>②EA21研修会 チャレンジ・エコアクション21等新たな取り組みへの対応を図る。</li> <li>③生き物調査支援アドバイザー研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① CPD 研修会 テーマ：「ISO14001：2015年版改訂情報、及び認証組織の活動実態と環境活動のポイントについて」 実施日：平成26年8月23日 場 所：宇都宮市東市民活動センター 受講生：8名（会員7名、外1名） 講 師：五十嵐</li> <li>② 平成26年度は無し</li> <li>③ 平成26年度は無し</li> </ul>
	<p>5) 商工会議所等との協働 引き続き、各商工会議所等に対し環境保全活動を提案し、環境取組みの事業化を図ると共に、中小企業への省エネ診断支援を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度は無し</li> </ul>

<p>環境問題改善に関する カウンセリング 事業</p>	<p>6) 栃木県等が主催又は主管する環境関連施策への協力参加</p> <p>①とちぎ環境産業技術振興協議会への参加</p> <p>②中小企業二酸化炭素排出削減支援事業への参画</p> <p>③宇都宮都市交通戦略推進懇談会への出席</p>	<p>① 平成 26 年度は無し</p> <p>② とちぎ環境経営サポーター連絡会議 実施日：9 月 12 日、3 月 6 日 従事者：中井、吉田 J-クレジットの成果、事例</p> <p>③ 平成 26 年度は無し</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「Eco to share とちぎ コンソーシアム」への参画 従事者：中井 参画者：8 名</li> <li>・エコキーパー事業所認定審査委員会 実施日：11 月 11 日 従事者：中井（委員として） エコキーパー事業認定に関する意見を述べた。</li> <li>・とちの環県民会議 個人表彰受賞 ：市川</li> <li>・とちの環県民会議 団体表彰受賞（TECA からの推薦） ：今井（カワラノギクの会代表）</li> <li>・行政と NPO との交流事業 実施日：10 月 2 日 場 所：栃木県庁 内 容：栃木県の生物多様性活動 県内の自然環境活動を行っている団体が参加して、自然環境課との意見交換会が開催された。 従事者：市川、安場、塩山、中茎</li> </ul>
<p>環境に関する 講演会、 イベント等の 企画開催事業</p>	<p>1) 環境学習会の開催と充実</p> <p>毎月の定例会開催に併せて、環境学習会を継続開催する。 外部に対しては、出前講座等のプログラムを検討する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境学習会は、毎月の定例会開催に併せ、1 時間程度実施し、広範囲に話題が提供された。 本年度 10 回開催 4 月：近藤 6 月：栃木県農政部農村振興課 和気主幹 7 月：近藤 8 月：安場 9 月：市川 11 月：曾我部 12 月：森島 1 月：塩山 2 月：森島 3 月：森島 *平成 27 年 3 月での学習会は、通算 73 回目となった。</li> <li>・総会記念講演会（5 月 10 日） テーマ 1:「35 年間の地方議員・国会議員の活動を通じて 得たもの、そして残された課題」 講 師：谷顧問</li> <li>テーマ 2：「東芝メディカルシステムズ(株)との取組み PART-2」 講 師：市川</li> </ul>

	<p>2) 自然探勝会の実施</p> <p>①ホタル探勝会 昨年度に引き続き、「ホタル探勝会」を那須烏山市横枕地区で実施する。 実施予定日：6月14日（土）</p> <p>②秋の鬼怒川自然観察会 カワラノギクを守る会等との共催事業として実施する。 実施予定日：10月19日（日）予定</p>	<p>① ホタル探勝会 実施日：平成25年6月14日 場 所：那須烏山市横枕地区小木須川内 内 容： 横枕青年団が主催し、TECAが共催、那須烏山市ふれあいの郷づくり協議会が後援 1) 水生生物類の観察と水質検査 2) ホタル探勝会 参加者：約150名 従事者：秋場、浅海、市川、塩山、堀、三浦、安場、渡邊</p> <p>② 秋の鬼怒川自然観察会 in2014 実施日10月19日（日） 場 所：鬼怒川平石地区下柳田の河川敷 内 容：平石地区「鬼怒川の自然に親しむ会」との共催で、自然観察会と水質検査を実施した。 参加者：110名 従事者：秋場、今井、太田、佐々木、塩野谷、塩山、白井、曾我部、田中、中茎、堀、三浦、森島、安場</p>
<p>環境に関する講演会、イベント等の企画開催事業</p>	<p>3) 見学会・交流会の開催</p> <p>①交流会 福島県環境カウンセラー協会の原発問題に関する取り組みや復興支援事業活動に応じることで交流を図る。なお、その他の環境カウンセラー団体及び環境関連団体との交流会も検討する。</p> <p>②新エネルギー見学会 候補地は、那須塩原市にある高速道路の法面植物を利用したバイオエネルギー工場の見学等。</p> <p>③栃木の優れた自然の観察会（会員向け活動） 候補地は、渡良瀬遊水地、白根山など日光方面</p>	<p>① 福島県環境カウンセラー協会との交流会は、都合により中止となった。</p> <p>② 見学会 当初の「バイオエネルギー工場の見学」は都合により延期となり、下記の見学を実施した。 実施日：11月6日 内 容：食品の安全をテーマとしてカゴメ(株)那須工場と生物多様性をテーマとして東芝メディカルシステムズ(株)那須工場を見学 共 催：日本技術士会栃木県支部とちの環県民会議 参加者：20名 従事者：秋場、市川、伊藤、岡田、塩山、白井、安場</p> <p>③ 本年度は検討を行ったが、実施には至らなかった。</p>
	<p>4) 夢大地応援団主催 ボランティア活動への参加</p> <p>事務局情報をもとに1箇所のボランティア活動への参加を検討する。</p>	<p>・ 夢大地応援団 ボランティア活動への参加 実施日：平成26年11月22日 場 所：茂木町河又地区 「虹色の里あじ彩」 内 容：里山遊歩道の整備作業 従事者：浅海・塩山・堀・森島・安場</p>

<p>環境保全に関する助言、提言事業</p>	<p>1) 環境保全対策事業支援 支援活動の実施 「農地・水保全管理支払交付金事業」に係わる生き物調査支援 (旧「農地・水・環境保全向上対策事業」として平成19年から実施中) 昨年の実績を踏まえた調査支援を継続する。</p> <p>2) 企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援 東芝メディカルシステムズ(株)様の生物多様性の保全活動(2014年度)支援の継続 内 容 ・那須事業所の生物多様性活動の支援 ・工場と工場周辺の生き物モニタリング調査 ・生き物観察会の支援 ・蝶ビオトープやエコロジー緑化の実施に対するアドバイスなど</p>	<p>1) 環境保全対策事業支援 「農地・水保全管理支払交付金事業」(新名称:「多面的機能支払交付金事業」)に係る生き物調査支援  支援活動件数:17件 アドバイザー:6名 荒木、市川、伊藤、塩山、中茎、堀</p> <p>2) 東芝メディカルシステムズ(株)様の保全活動支援(2014年度) 内 容:那須事業所の生物多様性活動の支援(工場と工場周辺の生き物モニタリング調査、植樹会、生き物観察会、蝶ビオトープとエコロジー緑化の実施とその後のモニタリング) 従事者:荒木、市川、塩野谷、曾我部、堀 その他:技術指導 樹種の選定と配置。管理方法、木材チップの利用などについて</p>
<p>環境教育支援事業</p>	<p>1) 団体、事業者等からの環境問題に関する講演等の要請に応じて実施する。</p> <p>2) 環境教育について 必要に応じて、他の団体等の環境教育に関する活動状況の把握に努め、連携や独自の教育プログラム等(既設のプログラム・教材の利用も含む)の企画、準備を検討する。</p> <p>3) ECU事業についての支援</p>	<p>1) 講演会要請への対応 (宇都宮市平石地区自治会からの要請) 実施日:平成26年2月22日 場 所:平石地区公民館 内 容:テーマ 「ごはんを食べて地球を守ろう」 従事者:塩山</p> <p>2) 環境教育について 平成26年度は無し</p> <p>3) ECU事業についての支援 ・「第5回環境カウンセラー全国交流会」 実施日:平成26年11月12日 場 所:名古屋 従事者:塩野谷、渡邊</p> <p>・ ECU 功労者表彰受賞:渡邊、安場 (6月表彰)</p>

<p>機関紙発行等 による 広報事業</p>	<p>1) 機関誌の発行 編集内容、発行部数等については検討する。(事業実施の内容、実施結果、及び会員等による定例会の検討内容等) 発行部数：100～150部 発行予定回数：年4回程度 配布先：会員及び関係団体(無料)</p>	<p>・機関紙「TECA NEWS」の発行 発行部数：各150部 発行回数：4回 第44号(H26年4月20日発行) 第45号(H26年8月1日発行) 第46号(H26年10月10日発行) 第47号(H27年1月1日発行) 配布先：会員、関係団体、一般者等</p>
	<p>2) インターネットによる情報伝達 当法人のホームページで随時情報を発信していく。ホームページについては、より一層の充実化を図る。メーリングリストにより会員相互の情報交換の充実化を図る。(継続)</p>	<p>・ホームページは、適時更新を行い運用した。 ・メーリングリストによる情報交換については、今後とも更なる活用を行うことにする。</p>
	<p>3) TECAのPR 下記の展示会等に出展しテカアのPRを実施する。なお、展示企画については十分に検討する。</p> <p>① 宇都宮市主催 「もったいないフェア宇都宮2014」 日時：未定 (平成25年度は9月29日) 場所：未定 (平成24年度は宇都宮城址公園) スタッフ：5～10名程度</p> <p>② 栃木県地球温暖化防止活動推進センター主催 「Eco テック&amp;ライフとちぎ2014」 日時：未定 場所：未定 (平成25年度はマロニエプラザ) スタッフ：10～12名程度</p> <p>③ その他の市町村等で開催する環境イベントへの参加 随時、情報を入手し、参加を検討する。</p>	<p>① 「もったいないフェア宇都宮2014」 TECAテーマ：『お米を識ろう』 実施日：平成26年9月28日 場所：宇都宮城址公園 従事者：太田、岡田、中茎、安場</p> <p>② 「Eco テック&amp;ライフとちぎ2014」 実施日：平成26年12月6日 ～12月7日 場所：マロニエプラザ テーマ：『ボルネオと日本の生物多様性』 従事者： 12月6日：安場、秋場、近藤、太田、曾我部、塩山、市川、塩野谷 12月7日：市川・伊藤、岡田、堀、三浦、渡邊</p> <p>③ シンポジウムへの参加 内容：講演「自然エネルギーの活用について 現状とこれから」 パネルディスカッション 実施日：平成26年8月2日 場所：小山市中央図書館 従事者：近藤</p>
	<p>4) 外部機関誌への投稿 昨年度に引き続き、外部機関誌への投稿を通して、環境保全の啓発並びに会のPRを図る。</p> <p>① とちぎ法人会殿 会報 「とちぎ法人会だより」 ② 株式会社 井上総合印刷殿 季刊誌 「しもつけの心」 ③ 会員の拡充 会員拡充についての対応の検討</p>	<p>① 「とちぎ法人会だより」への投稿 [とちぎ法人会 会報] (8月号)中井 (1月号)伊藤</p> <p>② 季刊誌「しもつけの心」への投稿 [株式会社 井上総合印刷 発行] (春号・夏号・秋号・冬号) 浅海</p>